

人権啓発DVD一覧表

外国人

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pカ-130-DVD	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	外国人	2016年
	このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマで解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にすると人権尊重の社会を作り上げるために何が出来るかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。			
Pカ-131-DVD	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	外国人	2016年
	このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマで解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にすると人権尊重の社会を作り上げるために何が出来るかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。			
Pキ-090-DVD	気づいて—歩みだすための人権シリーズ (2) ウェルカム!	16分	外国人	2017年
	人権問題は難しい問題ととらえられがちですが、実は身近な生活のなかにひそんでいます。日常の、なにげない一言や行動の中にその芽があります。人権の基本は、相手を思いやり大切にすること、そして、自分の尊厳も意識していきたいものです。このシリーズは、テーマごとの人権課題をとりあげ、その人権課題をドラマで掘り下げていくことで、そこにある人権を意識し、気づき、そして、視聴者それぞれが明日の自分のために一歩ふみだせるよう工夫し構成したものです。			
Pサ-070-DVD	サラーマット	36分	外国人、インターネット	2019年
	主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。自分とは異なる文化や考え方を持つミランダとの対立や交流を通して、珠美は新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます外国人は「受け入れてあげる存在」でも「労働力」でもなく、助け合うことができる対等な仲間であることあること。そして、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描きます。			
Pシ-250-DVD	小学生のための人権パート1 思い込みと気付き	14分	障がい者、外国人	2009年
	テーマ1 ホームレスの人や支援する人々の言葉から、わたしたちが普段いだいている「ホームレス」の人についての思い込みを考えてみます。さらに、日常生活のなかで、いろいろな思いこみを持ったこと、思いこみをされたことなどを考え、理解を深める。 テーマ2 身体に障害のある、スクールカウンセラーの女性。彼女の暮らしの様子を通して、ちがいを受け入れることの大切さを学びます。			

人権啓発DVD一覧表

外国人

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pシ-280-DVD	人権を考えるシリーズ 暮らしの中の人権問題 地域編	20分	障がい者、外国人、その他の人権	2010年
	障害のある人、外国人の方々や、失業により住むところを失った人や、社会参加に伴う人に対し、私たちができることは何なのかを考える作品			
Pシ-360-DVD	シェアしてみたらわかったこと	46分	外国人、障がい者、その他の人権	2019年
	上京して、期待を胸に入居したシェアハウスそこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち。この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど、時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。私が、シェアしてみたらわかったこと。			
Pト-080-DVD	虎八眠ラズ	30分	感染症・難病、外国人	2011年
	ハンセン病は既に特効薬も開発され治癒する病気であったにもかかわらず、60年もの間、岡山県の国立療養所”長島愛生園”で暮らし続けている在日朝鮮人ハンセン病回復者の金泰九氏によるドキュメンタリー作品			
P二-060-DVD	日常の人権II -気づきから行動へ-	23分	外国人、障がい者、同和問題、インターネット	2009年
	このビデオでは、日常に潜む、「外国人」「障がい者」「部落差別」「インターネット」の人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。全2巻。			
Pホ-060-DVD	ホームタウン 朴英美（パク・ヨンミ）のまち	54分	外国人	2007年
	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名のり、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学ぶ。			